

日洋展は日本の具象絵画の登竜門として、未完成であってもはつらつとした新人の個性的で新鮮な具象絵画を期待しています。

- 会 期 2019年5月29日(水)～6月10日(月) [休館日] 6月4日(火)
- 会 場 国立新美術館 〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
- 主 催 一般社団法人 日洋会
- 出 品 規 定
  - 1. 出 品 資 格 なにびとも応募することが出来る。
  - 2. 出 品 作 品
    - ・洋画 [油絵 水彩 版画 その他 (パステル、ペン、ミクストメディア等)]
    - ・応募作品は未発表のもので自己の制作したものに限定。
    - ・額面にはガラス、アクリル板などはつけない。ただし水彩・版画等はアクリル板に限り付けることができる。
    - ・作品の裏面右上に「題名」・「氏名」・「住所」を明記すること。
    - ・受理された作品は撤回することができない。
    - ・不可抗力及び出品者の過失による作品の損傷については、主催者は責任を負わない。
    - ・出品作品は、理事会で協議のうえ、日洋展の作品として不都合と認められたものは、陳列しないことがある。
  - 3. 部 門
    - ☆大作部門：作品の大きさは50号～300号以内とし、額をつける。額幅は自由とする。
    - ☆小品部門：作品の大きさは20号～40号以内とし、額をつける。額幅は自由とする。
  - 4. 出 品 点 数
    - ・大作部門は1人2点以内、小品部門は1人1点とする。
    - ・大作部門、小品部門の両方に出品することは不可。
  - 5. 出 品 料
    - ・大作部門：12,000円 小品部門：8,000円
    - (39歳以下は大作部門8,000円、小品部門4,000円とする)
  - 6. 作 品 受 付
    - ・搬入日時 2019年5月14日(火)・15日(水) 午前11時～午後3時
    - ・搬入場所 国立新美術館 地下1階作品搬出入口 日洋展受付
    - ・搬 入 所定の申込書に必要事項を明記の上、出品料を添えて提出する。
      - ・作品の荷造および運送費はすべて出品者の負担とする。
      - ・梱包材料等は出品者の責任において持帰ること。
      - ・搬入業者に依頼する場合は上記厳守の上委託すること。
      - ・美術館への作品の直送は禁止とする。
      - ・額の裏面に陳列のための吊り金具を取り付けること。(裏面参照)
  - 7. 審 査
    - ・外部審査員：土方明司氏 (平塚市美術館館長代理、武蔵野美術大学客員教授)
    - ・当会顧問・理事・監事による。
    - ・優秀な作品には賞をおくる。
    - ・審査結果及び陳列作品の位置配列等に対して異議を申し立てることはできない。
  - 8. 入 選 発 表 5月22日(水) 15時(予定) 日洋会ホームページ (<http://www.nichiyokai.com>) において発表する。
    - ・出品者には審査結果を通知する。
  - 9. 図 録 掲 載
    - ・陳列作品のカラー図録作成のため入選者は制作協力金として3,000円(図録1冊贈呈)を納めること。
  - 10. 授賞式・懇親会
    - ・5月29日(水)
  - 11. 搬 出
    - ・陳列外作品 2019年5月30日(木) 午前11時～午後3時
    - ・陳 列 作 品 2019年6月11日(火)・12日(水) 午前11時～午後3時
    - 搬 出 場 所 国立新美術館 地下1階作品搬出入口 日洋展受付
    - ・作品は上記期間内に出品者において預り証提示のうえ搬出するものとする。期間内に搬出されないものについては当会は責任を負わない。
  - 12. 巡 回 展
    - ・名古屋・大阪・福岡・広島

■著作権について 本法人が、当該年度展覧会の陳列作品の紹介、解説の目的をもって印刷、刊行する印刷物並びに録画物の放送、頒布、販売の著作権は、本展開催期間中および終了後、巡回展開催期間中を含めた1年間、本法人に帰属し、その後は著作者との契約によりこれを行う。

■個人情報について 第33回日洋展出品者の個人情報(報道関係などへの入選発表、巡回展主催者の日洋会支部への提供資料、本会からのお知らせの送付など)に使用いたします。